

ー臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ー

現在、新生児科では、東京女子医科大学 母子総合医療センター 新生児医学科が実施する
下記研究のために、京都第一赤十字病院（以下、当院）で保管する下記の診療情報等を下記代
表責任研究機関に対して提供しています。

下記研究課題での利用のため当院から提供する診療情報等については、この研究での利用・提供についての同意が
研究対象者の方から得られていませんが、当該利用・提供を行うことについて、「社会的に重要性が高い研究であ
る」等の特段の理由等が東京女子医科大学倫理審査委員会によって認められて、東京女子医科大学の理事長及び当院
の病院長が提供を許可しています。

この研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の当院での研究内容の問い合わせ担当者もしくは代表責任機関の問
い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療
情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく当院での問い合わせ担当
者もしくは代表責任機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名] 血液型不適合性黄疸に対するガンマグロブリン製剤投与に関する実態調査

[代表責任機関及び研究代表者]

代表責任機関・研究代表者：東京女子医科大学 母子総合医療センター新生児科 教授 和田 雅樹

本研究に関する問い合わせ先：東京女子医科大学 母子総合医療センター新生児医学科 大野 秀子

電話：03-3353-8111（内線29661）（応対可能時間：平日9時～16時）

ファックス：03-5269-7619

Eメール：nicu-twmu.ae.@twmu.ac.jp

[利用・提供の対象となる方]

2009年1月1日～2013年12月31日までの間に出生し新生児科に入院し血液型不適合性黄疸と診断されて治療を受けられ
た方

[利用・提供している診療情報等の項目]

診療情報等：出生年、性別、在胎期間、出生体重、血液型不適合性黄疸の診断の有無、血液型不適合抗体の有無ガンマ
グロブリン製剤使用の有無（使用の場合は、開始時期、投与量、投与回数、有害事象）
交換輸血の有無、貧血に対する治療の有無 等

[利用・提供の目的]（遺伝子解析研究：無）

わが国での血液型不適合性黄疸に対するガンマグロブリン製剤投与の実態を調査し、その安全性と有効を明らか
にすることを目的としています。

[利用・提供期間および主な提供方法]

期間：倫理審査委員会承認後より2023年3月31日までの間（予定）

提供方法：直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他

[この研究での診療情報等の取扱い]

倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、
どなたのものなのかわからないように安全管理措置（匿名化）をしたうえで取り扱っています。

[京都第一赤十字病院における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：新生児科 副部長 木下大介

研究内容の問い合わせ担当者：新生児科 副部長 木下大介

電話：075-561-1121（応対可能時間：平日9時～16時）

Eメール：daisuke-kinoshita@kyoto1.jrc.or.jp